



IDNYC申請



申請の種類-1つ選ぶ

- 最初の申請 (無料) 再申請 (最初の申請でカードを受け取れなかった場合、無料)
- カード情報の変更 (名前や住所を変更するには、古いIDNYCカードを登録センターにお持ちください。)
- カードの紛失/盗難/損傷 (紛失、盗難または損傷したカードの交換は、財務局のIDNYC登録センターでのみ可能です。申請者が困窮による諸経費の免除に署名していない場合は、10ドルの手数料がかかります。)

申請者情報

1. 名前:

2. 姓:

3. 使用しているその他の名前:

4. 住所:
番地とストリート名 アパート番号: 番号/フロア/スイート/
ユニット/部屋

都市: 州: **NY** 郵便番号:

区 (✓1つ選択): ブロンクス ブルックリン マンハッタン クイーンズ スタテンアイランド

5. 性別: 女性 男性 不明 6. 生年月日: / /

7. 眼の色: ブラウン 薄茶色 ブラック ブルー グリーン グレイ 複数色 8. 身長: フィート インチ

9. 電話番号: - - 10. 電子メール:

退役軍人

退役軍人で、米軍、州兵、予備軍に服し、カードの表に「退役軍人」と記載したい場合は、ここをクリックしてください。

(イニシャル) 私は、退役軍人指定のIDNYCカード保有者として、退役軍人の特権で割引を受けるなど (これに限りません)、さまざまな特権を得るために、民間企業を含めた事業者と私の名前およびIDNYC番号を共有することをIDNYCに承認します。

認証

11. 認証: 私はニューヨーク市に住んでおり、少なくとも14歳であり、この申請に関して提出したすべての書類および証明書は、私の知る限り正しいと断言します。私は、この申請書に署名することで、私が提出した情報を確認するためにニューヨーク市が調査を行うことに同意します。私が以前IDNYCカードを申請、受領した場合、元のカードは期限切れ、紛失、盗難または損傷したことを認めます。

/ /

申請者の署名

言語

選択 (カードに表示したい情報のみを下に記入してください)

12. 言語の選択 (手話を含む):

臓器と組織の提供

13. 臓器提供登録: ニューヨーク州保健局 (NYS DOH) 臓器提供登録部門に登録するには、「はい」ボックスをチェックしてから署名してください。あなたは18歳以上であり、移植、研究またはその両方のために臓器と組織の提供に同意します。あなたの名前をNYS DOHに転送する作業と登録情報の確認をニューヨーク市に委任します。あなたの死亡と同時に連邦の臓器提供組織、ニューヨーク州立の組織バンク、アイバンク、病院がこの情報にアクセスする許可をNYS DOHに委任します。IDNYCカードの表に「臓器提供」と記載されます。臓器提供資格を得るには、IDNYCに住所を記載しなければなりません。今後NYS DOHからあなたの臓器提供を限定する機会を提供する追加の確認証明を受け取ります。

あなたは18歳以上で、臓器提供登録への登録を希望しますか? はい:

/ /

提供に同意する署名

緊急連絡先

14. カードに記載される緊急連絡先を指定:

電話番号: - -

名前 姓

IDNYC申請の承認は、提出された書類の充足度と正当性を条件とします。

事務所 記入欄	日付:	<input type="checkbox"/> C/O:	LL 電話 番号:
	イニシャルを記載 (活字):	<input type="checkbox"/> 住所の省略	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>

気付けの組織名

IDNYC申請に関する説明

IDNYCカードを申請するには、以下の基準を満たしていなければなりません。

- 書類を少なくとも4ポイント（身分証明を少なくとも3ポイント、居住証明を少なくとも1ポイント）提出すること。
- 申請者が保護者を伴わない場合、提出書類の少なくとも1つは写真付きであること。
- 提出書類の少なくとも1つに生年月日が記載されていること。

特にIDNYC申請書ガイドに記載されていない限り、期限切れの書類は受け付けません。

書類は原本および発行する機関が認証したコピーのみを受け付けます。ラミネート加工された書類は、当初から加工された状態で発行された場合のみ受け付けます。

名前の一致

IDNYCは、記載された名前が互いに一致している書類を受け付けます。名前変更の裁判所命令、結婚証明書、または合法的な名前変更に関して政府が発行した別の書類を提示しない限り、IDNYCカードには、最高の価値がある身分証明書類（パスポート、免許証、出生証明書、領事館のIDカードなど）に記載されているのと同じ名前が記載されます。申請者が同じポイントを持つ身分証明書類を2種類提示する場合、IDNYC申請には、写真付きの書類上の名前を記載しなければなりません。

年齢要件

IDNYCカードを申請できる最少年齢は14歳です。14歳以上の申請者は、法定後見人や保護者がいなくても申請できます。

写真付きIDまたは居住証明がない14-21歳の申請者

14-21歳の申請者は、申請者との関係を証明できる保護者が付き添っていれば、写真付きIDや居住証明がなくても申請できます。対象となる保護者は、実の両親、養父母、法定後見人、法的親権保持者、里親、児童サービス局（ACS）またはACS里親委託機関所属の正規職員、米国保健福祉省または難民再定住室が任命した未成年の成人保証人です。

写真付きIDまたは居住証明がない14-21歳の障害を持つ申請者

障害を持つ申請者は、年齢に関係なく、申請者との関係を証明できる保護者が付き添っていれば、写真付きIDや居住証明がなくても申請できます。どの年齢でも、対象となる申請者の保護者は、ニューヨーク州発達障害局（NYS OPWDD）、ニューヨーク州保健局（NYS DOH）、ニューヨーク州精神保健局（NYS OMH）、ニューヨーク市保健精神衛生局（NYC DOHMH）、児童サービス局（ACS）、ACS里親委託機関所属の、またはOPWDD、NYS DOHもしくはNYC DOHMHの業者の**正規職員**（OPWDD、NYS OMH、NYS DOHまたはNYC DOHMHが**運営**、**認証**または**経営**する養護施設の職員を含む）、**発達障害の人と住むとOPWDDが決定した申請者の同居者**、または**申請者の社会保障の代理受取人**です。

保護者と一緒に申請する全申請者

保護者と一緒に申請する申請者は、生年月日が記載された身分証明書類を少なくとも2ポイント提出しなければなりません。申請者と保護者は、IDNYC申請書ガイドの「保護者」セクションに記載されている保護者との関係を証明する書類を提出しなければなりません。保護者は、自身の身分証明書類（写真付を含む）を少なくとも3ポイント提供しなければなりません。申請者が居住証明書を提出できない場合、保護者はIDNYC申請書ガイドに記載されている居住証明書のいずれかを用いて、自分の居住を証明し、申請者が保護者と同居していることを証明することができます。

自宅住所を持たない申請者およびドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者である申請者の住居

自宅住所を持たない個人とドメスティックバイオレンスの犠牲者を除くIDNYC申請者は、全員自宅の住所を提供することを求められます。ホームレスシェルターに住んでいる申請者は、15日間そのシェルターに滞在しており、さらに30日以上滞在を申請者に認めていることが記載された、シェルターの住所付き書簡を提出することができます。自宅住所を持たない申請者とドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者である申請者は、ニューヨーク市の住居証明を要求されますが、気付け（c/o）で郵便を受け取れる非営利団体または宗教法人を指定することができます。住所が記載されていない、または気付け（c/o）の住所が記載されたIDNYCカードは、場合により受け入れられないことがあります。

申請者がニューヨーク州の住所守秘義務プログラムに参加していると証明するか、ニューヨーク市にあるドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者のためのシェルターに居住していない限り、私書箱は認められません。

退役軍人指定

申請者が米国の退役軍人の場合、IDNYCカードの表に「退役軍人」と記載することができます。この記載を申請するには、IDNYC申請書ガイドの「退役軍人の証明」セクションに列挙されているいずれかの書類の原本またはコピーが必要です。兵役証明書の入手にサポートが必要な場合は、ニューヨーク市退役軍人局が対応します。www.nyc.gov/veterans にアクセスするか、電話（212-442-4171）で連絡してください。

カードの交換

紛失、盗難または損傷したカードを交換する申請者は、困窮による諸経費の免除に署名していない限り、10ドルの手数料がかかります。カードの交換は、財務局のIDNYC登録センターでのみ可能です。